

30人学級実現 教育費は無償へ

教育の流れ 大きく変えよう

歴史的な政権交代——国民の運動と世論が作りだした新しい政治の局面です。全日本教職員組合（全教）は結成以来20年、「少人数学級の実現」「教育費の父母負担の軽減」を掲げ、父母・国民とともに運動をすすめてきました。その努力がいま、大きく実ろうとしています。

全国学テ・教員免許更新制の廃止 長時間過密労働の解消を

「全く不愉快」「今までの苦勞が報われない」と免許更新制への怒り。点数競争をあおり特定の教材をおしつける全国学テ。「勉強嫌いの子どもを増やす」と高まる批判。極端な長時間過密労働でみんなクタクタ。学校現場には政治への怒りがうすまっています。教職員の要求をまっすぐ掲げ、たたかう大教組を大きくしてこそ、要求実現の道がひらけます。

大教組とともに

子どもたちに手厚く



柳詰麻子さん (大阪狭山・東小)

課題を抱えている子どもたちがたくさんいます。私の学校でも心のケアを求めて、保健室に子どもたちが集まっています。すべての子どもとしっかり向き合える学校づくりのために、30人学級や教職員定数増が必要です。

なくそう“子どもの貧困”



西田光秀さん (府立大正高校)

ひとり親家庭や経済的に苦しい子どもたちが増え、就職難で卒業後に希望をみいだせないケースも少なくありません。社会のひずみのなかで困難を抱え悩んでいる子どもたちに、より良い教育を。そのため教職員集団の団結が、なにより大切です。

全国署名3億8千万の力



峰村陽子さん (枚方市在住・父母)

父母・教職員の願いを集め、20年間の署名累計は3億8千万人分。この力が全国に少人数学級の実施を広げ、いま新政権に教育費の父母負担軽減を掲げさせていると確信しています。さらに大きく運動の輪を広げましょう。

政治を動かしたのは 国民の運動と世論



毎年秋に開催される教育のつどい大阪。実践レポートは160本をこえます。子どもたちが安心して通え、学ぶ喜びを実感できる教育・学校づくりへ、日頃の苦勞・悩み、成果や教訓を交流しあいます。

大教組

民主教育の確立、生活・権利の擁護、
平和を貫き62年

大阪教職員組合（大教組）は今年で結成62年。府内すべての行政区に組合をもち、公立学校園と大学・高専・私学の教職員で構成。全国組織・全日本教職員組合（全教）に加盟しています。

大教組HPへアクセスを

HP 大阪教職員組合 検索

<http://www.daikyoso.net/>



青年部はさっそく街頭宣伝へ

「教育全国署名」
大きく広げよう

輝かせよう 憲法9条



戦争放棄うたう憲法は、世界の宝。「9条守れ」は国民多数の声です。しかし9条を改悪し、「戦争する国づくり」をすすめる動きも軽視できません。「教え子を再び戦場に送らない」決意で、憲法まもる運動と世論を大きくひろげていきましょう。

原水爆禁止世界大会に参加した大教組代表団。「いまこそ核廃絶のうねりを」とアピール（2009年8月）

とりもどそう

教育の喜び・教職員の誇り



教育委員会の仕事は、教育と職場に自由な空気をつくること。しかし、いまの府政は、「評価・育成システム」の導入で、上からの命令で動く学校づくりをすすめるようしています。また全国最悪の賃金カットで、「身を削って働いて、なぜ減られる」と怒りの声。もう黙ってはいられません。

秋季年末闘争（昨年）